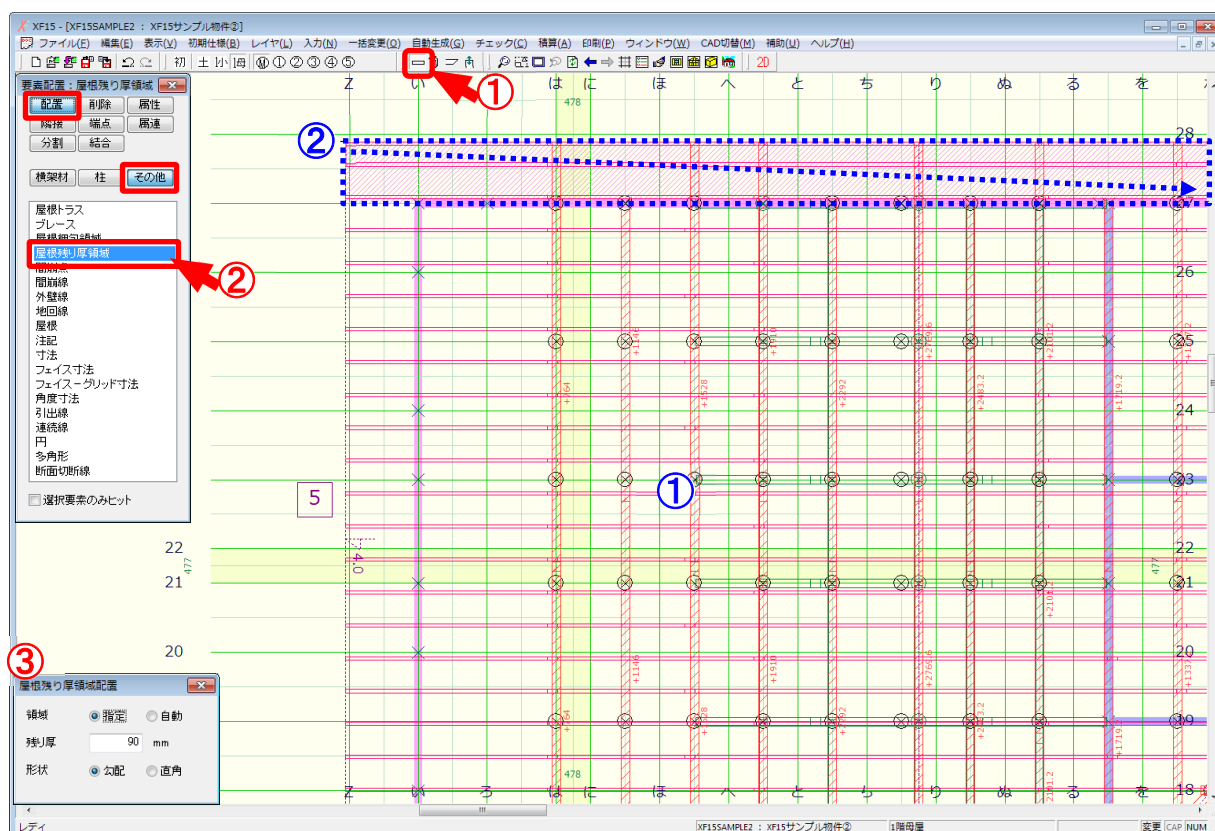



## 入力－要素－配置／屋根残り厚領域



配置／屋根残り厚領域では、屋根レイヤで領域を指定し残り厚の生成範囲を配置します。

- ①  をクリックするか、〔入力－要素〕をクリックします。
- ② 「要素」の画面が表示されます。「配置－その他－屋根残り厚領域」をクリックします。
- ③ 「屋根残り厚領域配置」の画面が表示されます。領域と残り厚、形状を設定します。

・領域

自動：選択した屋根面（①）に対して自動で軒先領域、けらば領域の残り厚領域が生成されます。

指定：選択した屋根面（①）に対して、ドラッグ（②）で残り厚領域を範囲指定し、配置します。

- ・残り厚：屋根残り厚の数値を直接入力で設定します。

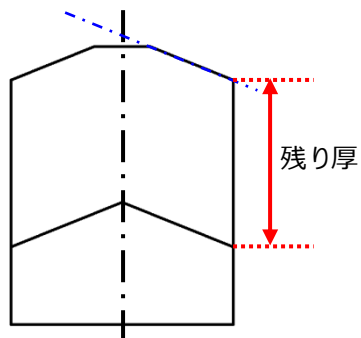
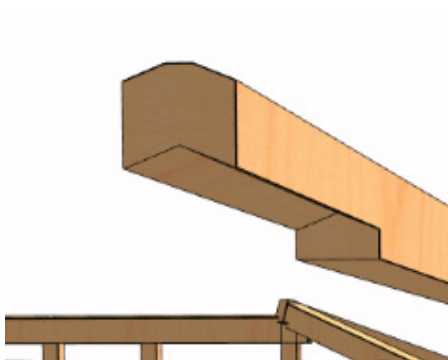
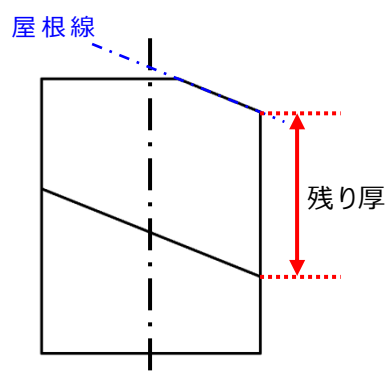
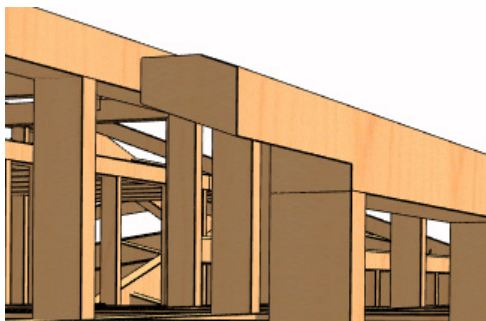
残り厚は、屋根線からの寸法となります。

〔初期仕様－入力設定〕の「加工生成－垂木欠き」でどの垂木欠きを設定しても残り厚寸法の基準位置は変わりません。

- ・形状：残り厚形状を選択します。

入力一要素一配置／屋根残り厚領域

<形状：勾配>



<形状：直角>

